


アルミスクラップ、11月の見通し 橋本金属×アルミ 橋本健一郎氏

9月は国内自動車生産台数が前月比+33.9%とエコカー補助金特需を持ってしても前年同期(+45.2%)から伸び率が悪化、それにともなって2次合金生産も+15.4%と前年同期+25.9%とこちらの伸び率が大幅悪化になった。また10月の国内自動車販売が19万3258台の前月比-37.4%と大幅悪化今後が危惧される。圧延・押出品生産数はこちらも伸び悩み。新設住宅着工数も7万2千戸台と前月と変わらずとなった。アルミ輸出入統計も国内指標の悪化に伴い輸出増輸入減の流れになった。原料需給は10月に引き続き国内自動車販売不振や輸入塊手当てから現在メーカー在庫は潤沢、年内は目新しい政策もない中、エコカー補助金切れや円高などマイナス要因が多く。かといってスクラップ発生が多いわけでもなく当用買いが続く低位安定。LME価格については米FOMCの金融緩和策によるドル安期待や本年が中国11次5カ年達成年に当たり環境目標達成のためのアルミ精錬所閉鎖に伴う需給悪化を背景としたテクニカル買いもあり2400-2500ドル台を予測。価格が需給に左右されるアルミスクラップに関しては10月の自動車販売の大幅悪化する需給に改善は見られずLMEアルミの上

昇に伴い値を上げ、10月後半価格から据え置きから+5円を予測。

耐トラッキングプラグ

トラッキング対策電源プラグ




「安心・安全を追求する。行田電線のごたわりが、家庭内でのプラグ火災事故を未然に防ぐ耐トラッキングプラグを開発しました。」

ここが違う



- ① 両刃充電部の沿面距離をより長くすることでトラッキング火災を防ぐ絶縁構造
- ② コンセントへの差し込みが不完全な状態の場合の感電防止設計。



行田電線株式会社

<http://www.yukita.co.jp/>

本社：大阪府東淀川区西5丁目2番11号 TEL:06-6333-5011 FAX:06-6334-7311
 東京支店：東京都新宿区西新宿7丁目16番12号 TEL:03-3238-3881 FAX:03-2056-3626

企業 三井金属、熱変化に強い窒化ケイ素系セラミックスを開発 産総研と共同で耐熱衝撃性を向上

三井金属は、独立行政法人産業技術総合研究所(以下「産総研」と)と共同で、従来品に比べて耐熱衝撃性と高温での強度を飛躍的に高めた窒化ケイ素系セラミックスを開発したと発表した。

窒化ケイ素(Si3N4)をベースとして高い熱伝導率をもつ粒界相を形成させ、それに非晶質に近い窒化ホウ素(BN)のナノメートルオーダーの微粒子を分散させて耐熱衝撃性を飛躍的に向上させた。

従来の窒化ケイ素では1000℃の温度差で強度が低下するのに対して、今回のものは電気炉で1400℃に加熱した後に水中に投下することを10回繰り返してもほとんど強度が劣化しなかった。また大気中1200℃で高温曲げ試験を行っても室温と同程度の強度を保持していた。

セラミックスでは大型化すると小試験片では得られた特性が得られず、実用化を進める上で課題になることが多いが、今回のものは焼結条件を最適化することによって直径82mm・長さ370mmの比較的大型部品でも試験片と同様の組織・物性が

得られ、実製品の形状に近い部品の焼成も可能となった。

今回の成果の一部は独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構プロジェクトの「革新的省エネセラミックス製造技術開発」の中で応用されており、11月14日から18日に大阪市で開催される「第3回国際セラミックス会議(3rd・International Congress on Ceramics (ICC3))」で発表する。

今後はこの開発した材料を使ってアルミニウム casting だけでなく、亜鉛・鋳鉄・鉄鋼系の casting などより過酷な使用条件のプロセスにも適用できる大型部品をターゲットとして部材化技術を確認し、実用化を図るとしている。

アルミ・銅 高価買受

柳金属産業(株)

☎072-770-3582
日刊金属を見たとお申しつけ下さい